

第一回 杉並区災害備蓄品管理システム導入及び運用保守業務受託者候補者
選定会議議事録

令和7年7月18日

10:00～11:45

会場 杉並区役所地下1階 地下駐車場会議室

選定会議の運営と所掌事項について

【事務局】令和7年4月3日付でプロポーザルの運営要領が一部変更になっている。応募者の実名での審査を行う。その他細部は実施要領のとおり。また、利害関係の把握のために利害関係確認チェックシートの記入を後日委員に依頼する。

【選定会議委員】承認

実施要領について

【選定会議委員】履行期間、システムの稼働はいつから想定しているか。

【事務局】今年度中に導入する予定である。

【選定会議委員】システムの導入と稼働時期の定義を明確にしたほうが良いのではないか。

【事務局】他のプロポーザル案件を参考に確認し修正する。

【選定会議委員】他の案件では導入業務と運用保守が明確であるので、確認するように。

【選定会議委員】評価基準に他自治体の実績を入れていない理由は。

【事務局】現状では多くの自治体がExcel管理をしていると思われる所以、導入実績で縛るのは適切でないと考えた。

【選定会議委員】係数で調整することは可能でないか。

【選定会議委員】実施要領の目的の項目で、プロポーザルを行った結果、何を行うかということが、先を読んでいかないとわかりにくい。

【事務局】タイトルで実施内容がわかるように、「システム導入及び運用保守」とするとともに、目的の部分を修正する。

【選定会議委員】システムのプラットフォームが具体的すぎるので、安全性の高いものといった表現でよいのでは。

【事務局】特段問題ないと考えるため、修正する。

【選定会議委員】話した内容について反映したうえで承認とする。

選定方法等について

【事務局】評価基準の業務実績の考え方について決めたい。

【選定会議委員】評価における他自治体の導入実績については、業務内容に濃淡があるわけではなく、実績のあるなしでの評価で良いのでは。基本的には4点か0点になるであろうと考える。本店支店があるかについても同様であるが、多様な状況が出てくれば3点や2点もあり得るかもしれない。

【選定会議委員】評価基準の区内事業者の加点が経営状況の中に入っているので独立させた項目にすべき。

【事務局】項目を分ける。

【選定会議委員】翌年度以降の契約はどう考えているか。

【事務局】今年度決定した業者と翌年度以降も契約していく想定。

【選定会議委員】実施要領と評価基準を一部修正することについて、皆様の同意を得られたとして、見直したものはメールで確認してほしい。

【選定会議委員】同意

次回は令和7年10月31日（金）午後2時 本庁舎中棟4階 理事者控室 以上

第二回 杉並区災害備蓄品管理システム導入及び運用保守業務受託者候補者
選定会議議事録

令和 7 年 10 月 31 日
14:00～14:40
会場 杉並区役所中棟 4 階 理事者控室

これまでの経過について
<p>【事務局】7月18日に第一回選定会議を開催し、選定会議の運営と所掌事項の確認、実施要領の内容等について議論し、実施要領を確定させた。</p> <p>その後、区HPに公表し応募者を募ったところ、3社の応募があり、実施要領に基づき、企画提案書等がそれぞれ提出された。</p> <p>財務状況については、公認会計士による経営状況分析を委託し、結果は今回資料2として配布をした（事前配布のものと同じ）ものに記載のあるとおり。</p> <p>なお、今回のプロポーザルにおける各社からの質問はなかったため、質問がなかった旨、区HPに掲載している。</p> <p>各委員には、事前に資料一式を配布し、一時審査の配点をしていただいた。これまでの経過については、以上のとおり。</p>
【選定会議委員】質問なし
第一次審査について
<p>【選定会議委員】A社の業務体制表を見ると、主要業務の再委託にあたらぬか。</p> <p>【選定会議委員】二次審査の際に確認し、論理的な説明がなされれば問題なし。</p> <p>【選定会議委員】異議なし</p>
第一次審査結果及び第二次審査対象事業者選定について
<p>【事務局】今回は応募が3社のみであったが、3社とも第2次審査でプレゼンテーションを聞いた上で、最終的な判断をしたいと思っている。</p> <p>なお、第1次審査通過者要件については、実施要領上に「第1次審査配点合計の6割以上を取得した事業者のうち上位3事業者程度を想定」との記載がある。1次審査では3社すべてが6割以上の点数を獲得していた。</p> <p>これを踏まえ、第2次審査対象事業者の選出についてご審議いただきたい。</p>
【選定会議委員】異議なし
第三回選定委員会について
<p>【選定会議委員】1事業者当たりのタイムスケジュールはこれから決めるのか。</p> <p>【事務局】そのとおり。</p> <p>【選定会議委員】プレゼンテーションの中で、事業者にデモンストレーションをさせたほうがいいのでは。</p> <p>【事務局】承知</p>

【選定会議委員】プレゼンテーションの時に新たな資料を追加して良いかどうか、公平性・中立性の観点から事前に決めておいたほうがいいのでは。

【事務局】企画提案書の範囲内であれば、プレゼンテーション用の資料を追加して良いこととし、全ての事業者に事前に周知する。

次回は令和7年12月12日（金）午前8時50分 本庁舎中棟4F 理事者控室 以上

第三回 杉並区災害備蓄品管理システム導入及び運用保守業務受託者候補者
選定会議議事録

令和7年12月12日

08:50～11:50

会場 杉並区役所中棟4階 理事者控室

第二次審査について
【事務局】タイムスケジュール、審査の流れについて確認。
【選定会議委員】質問なし
第二次審査対象事業者によるプレゼンテーション
1社あたり、プレゼンテーション15分、質疑応答10分を行う。その後、委員による採点を実施
受託者候補者の選定
【事務局】第一次審査及び第二次審査の結果、それぞれの点数の合計が全審査配点合計点の60%以上に達し、かつ最上位である株式会社アズコムデータセキュリティが受託者候補者になった。
【選定会議委員】第一次審査、第二次審査の結果を踏まえ、受託者候補者として株式会社アズコムデータセキュリティとして良いか。
【選定会議委員】異議なし
その他
【事務局】今後、参加事業者への選定結果通知及び区公式ホームページへの選定結果掲載など、今後のスケジュールについて説明した。